

## 益城町子ども・子育て支援新制度に係るアンケート調査

### 調査ご協力のお願い

益城町では、子ども・子育て支援法(平成24年法律第65号)に基づく新たな子ども・子育て支援の制度(以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。)の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、平成27年度から計画的に給付・事業を実施することとしています。

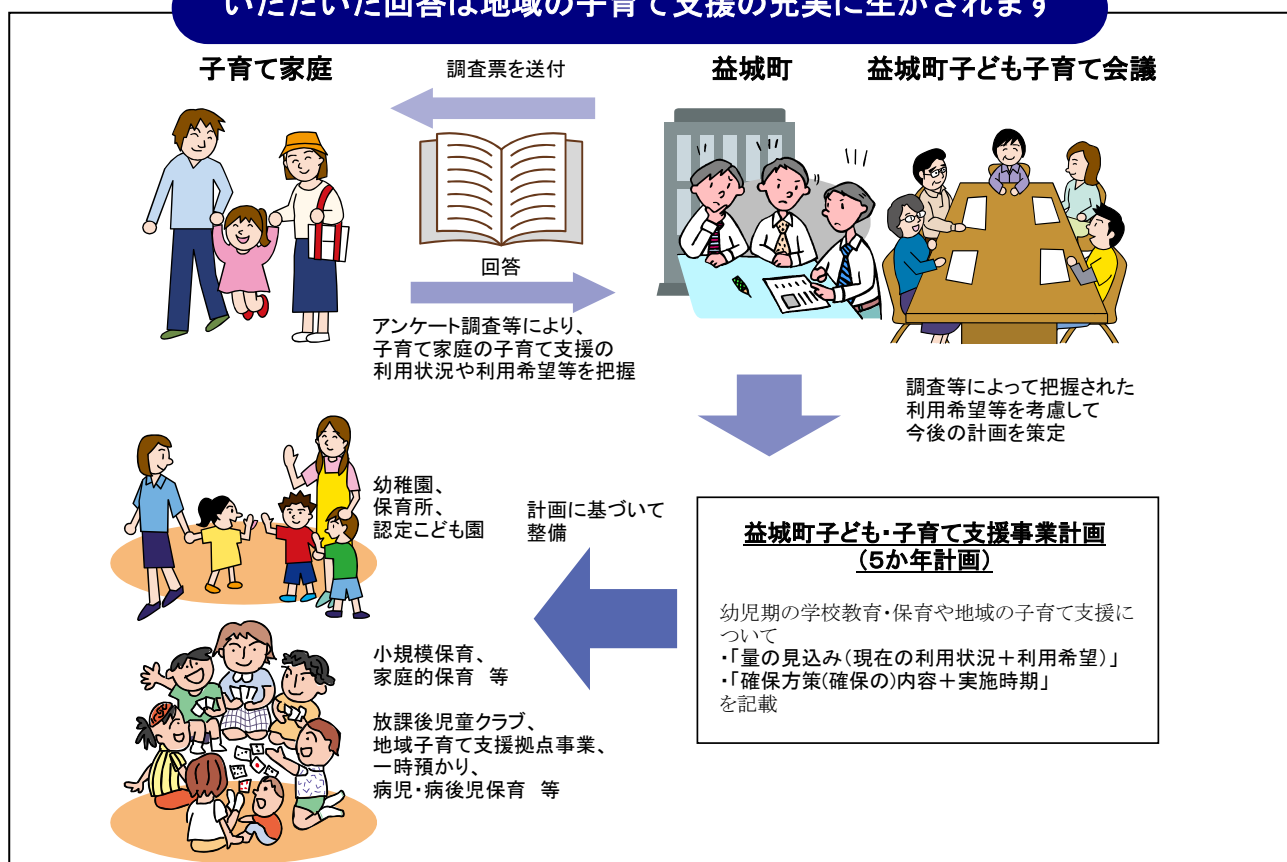
本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

調査の趣旨をご理解いただき、本アンケートへのご協力をよろしくお願いいたします。

なお、この調査へのご回答は、この調査の目的以外には使用いたしません。

平成26年1月 益城町長 住永 幸三郎

### いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



### 【このアンケートに関する問合せ】

益城町子ども課 保育係

電話 096-286-3111(内線 261) FAX 096-286-4523

## 回答するに当たってお読みください。

ここで回答していただいた内容(施設や事業の利用希望等)は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。また、子ども・子育て支援新制度は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもの保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。  
地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

## ご記入に当たってのお願い

1. この調査票は、宛名のお子さんについて保護者の方がご記入ください。
2. 回答は記入日時点の状況でご記入ください。
3. 鉛筆か黒または青のボールペンではっきりとご記入ください。
4. 回答は、質問ごとに「1つに」「すべてに」「数字でご記入ください」などのことわり書きがありますので、設問をよくお読みになってご回答ください。
5. 「その他( )」に当てはまる場合は、お手数ですが詳細にお書きください。
6. 調査票、返信用封筒には住所、氏名を記入する必要はありません。
7. 記入後の調査票は、記入もれがないかをご確認のうえ、同封の返信用封筒で

**2月14日(金)** までにご投函ください。(切手不要)

■お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの小学校区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

1. 飯野      2. 広安      3. 益城中央      4. 津森      5. 広安西

※お住まいの小学校区が分からない方は( )内に行政区名をお書きください。

行政区名( )

■封筒の宛名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(口内に数字でご記入ください。数字は一律に一字。)

平成 □ □ 年 □ □ 月生まれ

問3 お子さんは何人いらっしゃいますか。数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

お子さんの数 □ 人      末子の生年月月 平成 □ □ 年 □ □ 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親      2. 父親      3. その他( )

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる      2. 配偶者がいない

■子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに      2. 主に母親      3. 主に父親      4. 主に祖父母  
5. その他( )

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。  
お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |           |        |                               |        |
|-----------|--------|-------------------------------|--------|
| 1. 父母ともに  | 2. 母親  | 3. 父親                         | 4. 祖父母 |
| 5. 幼稚園    | 6. 保育所 | 7. 認定こども園〔幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設〕 |        |
| 8. その他( ) |        |                               |        |

☆みなさんにかがいます。

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 1. いる／ある ⇒問8-1 へ | 2. いない／ない ⇒問 10 へ |
|------------------|-------------------|

問8-1 ★問8で「1. いる／ある」に○をつけた方にかがいます。お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                   |             |          |
|-----------------------------------|-------------|----------|
| 1. 祖父母等の親族                        | 2. 友人や知人    | 3. 近所の人  |
| 4. 子育て支援施設(つどいの広場・子育て支援センター等)・NPO |             |          |
| 5. 保健所                            | 6. 保育士      | 7. 幼稚園教諭 |
| 8. 民生委員・児童委員                      | 9. かかりつけの医師 |          |
| 10. 益城町役場の子育て関連担当窓口               |             |          |
| 11. その他(【例】ベビーシッター )              |             |          |

問9 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

--

■宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 10 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

【ひとり親の方の場合は、ご自身の設問のみお答え下さい。】

①母親

当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない ⇒問 10-1 へ
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である ⇒問 10-1 へ
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない ⇒問 10-1、問 10-2 へ
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である ⇒問 10-1、問 10-2 へ
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒問 10-3 へ
6. これまで就労したことがない ⇒問 10-3 へ

②父親

当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない ⇒問 10-1 へ
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である ⇒問 10-1 へ
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない ⇒問 10-1、問 10-2 へ
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である ⇒問 10-1、問 10-2 へ
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒問 10-3 へ
6. これまで就労したことがない ⇒問 10-3 へ

問 10-1 ★問 10 で「1. 」～「4. 」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

週当たりの「就労日数」と1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」、また、おおよその家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況について記入してください。時間は、必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください。

(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

①母親

1週当たり □ 日  
 1日当たり □ □ 時間  
 家を出る時刻 □ □ 時  
 帰宅時刻 □ □ 時

②父親

1週当たり □ 日  
 1日当たり □ □ 時間  
 家を出る時刻 □ □ 時  
 帰宅時刻 □ □ 時

問10-2 ★問10で「3. または4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。  
フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

**①母親**

- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

**②父親**

- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問10-3 ★問10で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、7ページ問11へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください(数字は一桁に一字)。

**①母親**

- 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
- 1年より先、一番下の子どもが   歳になったところに就労したい
- すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

希望する就労形態  
【アまたはイに○をつけ、口内に数字をご記入ください】

ア. フルタイム  
(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)  
⇒1週当たり  日  
1日当たり   時間

**②父親**

- 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
- 1年より先、一番下の子どもが   歳になったところに就労したい
- すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

希望する就労形態  
【アまたはイに○をつけ、口内に数字をご記入ください】

ア. フルタイム  
(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)  
⇒1週当たり  日  
1日当たり   時間

☆みなさんにかがいます。

## ■宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。

具体的には、幼稚園や保育所など、問 11-1 に示した事業が含まれます。

問 11 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している ⇒問 11-1へ

2. 利用していない ⇒8ページ問 12へ

問 11-1 ★問 11-1、問 11-2は、問 11 で「1. 利用している」に○をつけた方にかがいます。宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

### 1. 幼稚園

(通常の就園時間の利用)

### 2. 幼稚園の預かり保育

(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)

### 3. 保育所〔認可保育所〕

(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)

### 4. 認定こども園

(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)

### 5. 小規模な保育施設

(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね 6～19 人のもの)

### 6. 家庭的保育

(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)

### 7. 事業所内保育施設

(企業が主に従業員用に運営する施設)

### 8. 自治体の認証・認定保育施設

(認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)

### 9. その他の認可外の保育施設

### 10. 居宅訪問型保育

(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)

### 11. ファミリー・サポート・センター

(地域住民が子どもを預かる事業)

### 12. その他( )

問 11-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、口内に具体的な数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。時間は、必ず(例)09時~18時のように24時間制でご記入ください。

(1)現在

1週当たり	<input type="text"/>	日
1日当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/> 時間
	( <input type="text"/>	<input type="text"/> 時~ <input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/> 時)

(2)希望

1週当たり	<input type="text"/>	日
1日当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/> 時間
	( <input type="text"/>	<input type="text"/> 時~ <input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/> 時)

☆みなさんにかがいます。

問 12 以下の平日の教育・保育の事業をご存知ですか。知っている事業の番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園
2. 幼稚園の預かり保育
3. 保育所〔認可保育所〕
4. 認定こども園
5. 小規模な保育施設
6. 家庭的保育
7. 事業所内保育施設
8. 自治体の認証・認定保育施設
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育
11. ファミリー・サポート・センター





問 13 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

**1. 幼稚園**

(通常の就園時間の利用)

**2. 幼稚園の預かり保育**

(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)

**3. 保育所〔認可保育所〕**

(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)

**4. 認定こども園**

(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)

**5. 小規模な保育施設**

(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの)

**6. 家庭的保育**

(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)

**7. 事業所内保育施設**

(企業が主に従業員用に運営する施設)

**8. 自治体の認証・認定保育施設**

(認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)

**9. その他の認可外の保育施設**

**10. 居宅訪問型保育**

(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)

**11. ファミリー・サポート・センター**

(地域住民が子どもを預かる事業)

**12. その他(**

)

■宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 14 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場」「子育て支援センター」があたります)を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

1. 地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をする場)

⇒ 1週当たり  回 もしくは 1ヶ月当たり  回程度

2. その他益城町で実施している類似の事業

⇒ (具体名: )  
1週当たり  回 もしくは 1ヶ月当たり  回程度

3. 利用していない

問 15 問 14 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号 1 つに○をつけて、おおよその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

1. 利用していないが、今後利用したい

⇒ 1週当たり  回 もしくは 1ヶ月当たり  回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

⇒ 1週当たり 更に  回 もしくは 1ヶ月当たり 更に  回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 16 下記の事業で知っているものや、これまで利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑨の事業ごとに、A～C のそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A	B	C
	知っている	これまでに利用したことがある	今後利用したい
①母親(父親)学級、両親学級、育児学級	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
②保健センターの情報・相談事業	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
③家庭教育に関する学級・講座	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
④教育相談センター・教育相談室	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑥小学校の校庭等の開放	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑦子育ての相談窓口	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ

**■宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。**

問 17 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※教育・保育事業とは、7ページに掲げる幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指します。

(1)土曜日(1つに○)

1. 利用する必要はない	
2. ほぼ毎週利用したい	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
3. 月に1～2回は利用したい	

(2)日曜・祝日(1つに○)

1. 利用する必要はない	
2. ほぼ毎週利用したい	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
3. 月に1～2回は利用したい	

**★「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。**

幼稚園を利用されていない方は問 19 以降へお進みください。

問 18 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない	
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
3. 休みの期間中、週に数日利用したい	

**■ 宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。  
(平日の教育・保育事業を利用する方のみ)**

★平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問 11 で「1.」に○をつけた方)にうかがいます。

利用していらない方は、13 ページ問 20 にお進みください。

問 19 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった ⇒問 19-1 へ

2. なかった ⇒13 ページ問 20 へ

問 19-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)。

1年間の対処法	日数
1. 父親が休んだ	日
2. 母親が休んだ	日
3. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	日
4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	日
5. 病児・病後児の保育を利用した	日
6. ベビーシッターを利用した	日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	日
9. その他( )	日

→ 問 19-2 ★問 19-1 で「1.」「2.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい

⇒ □ □ 日

2. 利用したいとは思わない

☆みなさんにかがいます。

■宛名のお子さんの不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 20 以下の事業をご存知ですか。知っている事業の番号すべてに○をつけてください。

1. 一時預かり	2. 幼稚園の預かり保育	3. ファミリー・サポート・センター
4. 夜間養護等事業:トワイライトステイ	5. ベビーシッター	

問 21 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)を数字でご記入ください。

利用している事業	日数/年間
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長で預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	日
3. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	日
4. 夜間養護等事業:トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	日
5. ベビーシッター	日
6. その他( )	日
7. 利用していない	

問 22 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な日数を数字でご記入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を数字でご記入ください)。

なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計	日
① 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的		日
② 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等		日
③ 不特定の就労		日
④ その他( )		日
2. 利用する必要はない		

問 23 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も数字でご記入ください。

1年間の対処法	泊数
1. あった	
① (同居者を含む)親族・知人にみてもらった	泊
② 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	泊
③ ②以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	泊
④ 仕方なく子どもを同行させた	泊
⑤ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	泊
⑥ その他( )	泊
2. なかった	

■宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

⇒ 5歳未満の方は、16 ページの間 29 へ

問 24 以下の事業をご存知ですか。知っている事業の番号すべてに○をつけてください。

- |                   |                    |
|-------------------|--------------------|
| 1. 児童館            | 2. 放課後子ども教室        |
| 3. 放課後児童クラブ(学童保育) | 4. ファミリー・サポート・センター |

問 25 宛名のお子さんについて、小学校低学年(1~3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間を口内に数字でご記入ください。時間は必ず(例)18時 のように24時間制でご記入ください。

「放課後児童クラブ」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	日くらい
4. 児童館	週	日くらい
5. 放課後子ども教室	週	日くらい
6. 放課後児童クラブ(学童保育)	週	日くらい →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週	日くらい

問 26 宛名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間を口内に数字でご記入ください。時間は、必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。

※だいたい先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	日くらい
4. 児童館	週	日くらい
5. 放課後子ども教室	週	日くらい
6. 放課後児童クラブ(学童保育)	週	日くらい →下校時から □ □ 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週	日くらい

問 27 ★問 25 または問 26 で「6. 放課後児童クラブ(学童保育)」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。

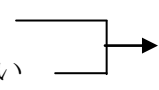
(1)土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	}	→	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい			
3. 利用する必要はない			

(2)日曜・祝日

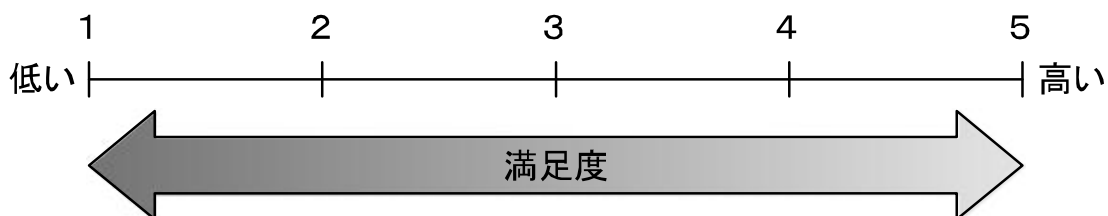
1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	}	→	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい			
3. 利用する必要はない			

問 28 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)09時～18時 のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない		利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------

☆みなさんにうかがいます。

問 29 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号に1つ○をつけてください。



問 30 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。  
 切手は貼らずに同封の返信用封筒に入れ、2月14日(金)までにご投函ください。



## 施設・サービス概要一覧

<b>幼稚園</b>	<p>学校教育法に基づき、満3歳から小学校就学前までのお子さんの幼児期の学校教育を行う施設です。</p> <p><b>【利用料】</b> 各幼稚園によって入園料や毎月の保育料は異なります。</p>
<b>幼稚園の預かり保育</b>	<p>幼稚園において、通常の教育時間の終了後や夏休みなどに、在園児をお預かりするサービスです。</p> <p><b>【利用料】</b> 各幼稚園によって異なります。</p>
<b>認可保育園</b>	<p>保護者の方の就労や病気などにより、家庭でお子さんの保育が出来ない場合に、0歳から小学校就学前までのお子さんを保育する施設です。</p> <p><b>【利用料】</b> 世帯の所得によって異なります。</p>
<b>認定こども園</b>	<p>幼稚園と保育園の両方の機能を持つ、町が認定した施設です。相談活動や集いの場の提供など、地域における子育て支援も実施します。</p> <p><b>【利用料】</b> 世帯の所得によって異なります。</p>
<b>家庭的保育(保育ママ)</b>	<p>保育士などの資格を持った家庭的保育員が、家庭的保育員の自宅や幼稚園の一画などにおいて3歳未満のお子さんをお預かりします。</p> <p><b>【利用料】</b> 世帯の所得によって異なります。</p>
<b>事業所内保育施設</b>	<p>会社や病院等の事業主が従業員のために事業所に設置している保育施設です。一般的に、その会社や病院等の従業員の利用に限られています。</p> <p><b>【利用料】</b> 施設によって異なります。</p>
<b>その他の認可外保育施設</b>	<p>益城町から認可を受けていない保育施設のうち、事業所内保育施設以外の保育施設です。</p> <p><b>【利用料】</b> 施設によって異なります。</p>
<b>居宅訪問型保育</b> (平成27年度から制度創設)	<p>満3歳未満の保育が必要なお子さんを、そのお子さんの家庭でお預かりするサービスです。</p>
<b>小規模な保育施設</b> (平成27年度から制度創設)	<p>定員が6～19名の小規模な保育施設で、満3歳未満の保育が必要なお子さんをお預かりするサービスです。</p>
<b>ファミリー・サポート・センター</b>	<p>会員登録した地域住民が、その自宅でお子さんを預かるサービスです。預かる会員と預ける会員による相互援助活動です。</p> <p><b>【利用料】</b> 平日日中:1時間500円、早朝・夜間休日:1時間600円</p>
<b>病児・病後児保育</b>	<p>お子さんが病気などのため保育園等に預けられない場合で、保護者が就労などにより家庭での保育が難しいときに、小学校低学年までのお子さんを医療機関などに併設した施設でお預かりするサービスです。</p> <p><b>【利用料】</b> 1日:2,000円、5時間未満1,000円</p>
<b>一時預かり</b>	<p>保護者の病気や冠婚葬祭などで、一時的に家庭での保育が困難な場合に、お子さんを認可保育園でお預かりするサービスです。</p> <p><b>【利用料】</b> 施設によって異なります。</p>
<b>トワイライトステイ</b> (夜間養護等事業)	<p>保護者の就労が夜間または休日に及ぶ場合など、近郊の児童養護施設などで18歳未満のお子さんをお預かりするサービスです。</p> <p><b>【利用料】</b> 世帯の所得によって異なります。</p>



※必要な方は点線から切り取ってご利用ください。

<b>ショートステイ</b> (短期入所生活援助事業)	保護者の病気や冠婚葬祭などで、一時的に家庭での保育が困難な場合に、近郊の児童養護施設などで、18歳未満のお子さんをお預かりするサービスです。 <b>【利用料】</b> 世帯の所得によって異なります。
<b>放課後児童クラブ</b> (学童保育)	放課後等、就労などにより昼間家庭に保護者のいないお子さん(原則として小学校1～3年生)を対象に、指導員の支援の下で遊びや生活の場を提供します。 <b>【利用料】</b> 通常保育料:月額6,000円

### 【その他の子ども・子育て支援サービス】

<b>子育て支援センター</b>	地域の保育園に併設し、子育てに関する相談や、子育て中の親子の交流の場として利用できます。保育士などが子育ての不安や悩みなどについて相談に応じるほか、子育て支援サービスの情報提供を行います。 <b>【利用料】</b> 無料
<b>つどいの広場</b>	子育てに関する相談や、子育て中の親子の交流の場として利用できます。保育士などが子育ての不安や悩みなどについて相談に応じるほか、子育て支援サービスの情報提供を行います。 <b>【利用料】</b> 無料

※必要な方は点線から切り取ってご利用ください。

